

※本情報は2016年1月時点の情報です。
 その後の情報は反映されていませんので、ご注意ください。

サファリ (H1/9~H6/10)

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	最大取付数		本体の取付方法							オプション		
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1Dサイズ	2D一体機		アンテナ変換コードの必要	
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ	46サイズ			
H1/9~H6/10	Y60系	全車種	2D	1D	○					注1			注2	注1

(注1) ホログラフィックサウンドシステム付(7SP付車)は不可。

(注2) FMダイバーシティアンテナは、途中で通常のアンテナコネクターと中継接続されているため、アンテナ変換コードは不要。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクターが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

〔別売オプション関係の記号〕 …… 日産車

	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	日産車用取付化粧パネルAD-N980を使用	キットレスでD46の1Dサイズを取付ける場合には、別売の日産車用取付化粧パネルAD-N980(1,000円、税別)を使用します。AD-N980は1Dサイズ1機種につき1個必要ですので、1D+1D取付けの場合は2個必要となります。
	日産車用取付化粧パネルADT-N979Ⅱを使用	キットレスでD46の2Dサイズ一体機(FH-P90以前のモデルは除く)を取付ける場合には、別売の日産車用取付化粧パネルADT-N979Ⅱ(1,200円、税別)を使用します(1D+1Dの取付けには使用できません)。 ※但し、オペレーションフラップ機構の2Dサイズ一体機を取付ける場合は、化粧パネルを上寄りに取付け、両面粘着シールを左右側面のみ貼付けてください。
	日産車用配線キットAD-N961が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。は日産従来型10P車アドオン/トレードイン兼用AD-N961(2,000円、税別)の適応車種です。 ※AD-N961適合車種で、電子制御アクティブサウンドシステム付車の場合には、車種により、KK-N92PJ [Ⓚ] (3,800円、税別)を使用することができます。
	24V車の場合は市販品の電圧変換アダプターが必要	24V車の場合は、常時/ACC/イルミ電源等目的に応じて、必要とされる電流が充分に取出せる(取付けるシステムの合計最大消費電流以上)24V→12V電圧変換アダプターを使用してください(商品には一般に常時の電流が多く必要となります)。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方および、基礎知識や用語解説などをご確認ください。

※本情報は2016年1月時点の情報です。
 その後の情報は反映されていませんので、ご注意ください。

サファリ (H1/9~H6/10)

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ		ユニットタイプ					サテライト		
			TS-V172A	TS-J6910A	TS-C1720AII J1710A	TS-F1730S	TS-C1620AII J1610A	TS-F1630S				TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700
4ドア (ワゴン・バン)	Fドア		×		×	×	×②	×②						×	×	×	△①			
	バックドア	④	×		×	×	⊙	⊙		③			×	×	×					

注記
 ① マニュアルウインドー車のみ可で、ドア後方上部にUD-M10S (希望小売価格1,000円、税別、2個1組) 使用可。
 ② 純正スピーカーとサイズは同じであるが、奥行寸法不足で不可。
 ③ バックドアの純正位置への取付け。
 ④ 純正リアスピーカー付車の場合に可。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

⊙	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊖	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	⊗	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
⊖	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	⊘	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
⊚	取付可 (配線加工が必要)	×	取付不可
⊛	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)	空欄	非適合または、未調査で取付可否不明

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

⊙	取付可	△	取付可 (別売の「スぺーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用で、鉄板加工が必要)	×	取付不可
		空欄	非適合または、未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合または、未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方および、基礎知識や用語解説などをご確認ください。